

新型コロナウイルス感染症のモニタリング状況

1 モニタリング状況（参考数値）

集計期間： 令和2年6月29日（月） ～ 令和2年7月5日（日）

	指標	数値	前週	目安基準
(1)	直近1週間の新規陽性者数	41人	5人	—
(2)	直近1週間の人口10万人当たりの累積新規陽性者数 (陽性者数 / (153万人 / 10万人))	2.68人	0.33人	0.5人未満 ^{※1}
(3)	週当たりの陽性増加比 (当該週の陽性者数 / 前週の陽性者数)	8.20	5.00	<1 ^{※1}
(4)	直近1週間の感染経路不明者の割合 (感染経路不明者数 / 陽性者数)	49%	80%	50%未満 ^{※2}
(5)	市内医療機関における入院中の患者数 ^{※3}	19人	4人	—
(6)	直近1週間の陽性率 ^{※4} (陽性者数 / 検査実施人数)	5.45%	1.08%	—

これらの数値は、速報値として公表するものです。

- ※1 新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言（新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「緊急事態措置の解除の考え方」）より引用
- ※2 神奈川警戒アラート発動基準を準用
(アラート発動基準：新規陽性者数が10人以上の時、50%以上)
- ※3 7月5日(日)現在の入院者数（前週分は、6月28日(日)現在の入院者数）
- ※4 健康安全研究所及び民間検査機関による検査実績から算出（本市発表外陽性者も含む）

2 評価

6月29日（月）から7月5日（日）の市内における新規陽性者数は、首都圏各地区と同様じわじわと増加している状況で、感染経路不明者の割合を除いて、各数値とも前週を上回り、目安基準を超えています。市内医療機関における入院中の患者数もそれに従って増加していますが、新型コロナウイルス感染症に対する医療はもちろん、一般の医療を圧迫するほどではありません。

市民の皆様におかれましては、三密をできるだけ避けるなど、これまでの注意は続けつつ、日常の生活を過ごしていただければと思います。ただ、体調不良時の外出はできるだけ避けていただきたく、また市内外で患者発生数が明らかに多いことが判明しているような所では、感染対策が取られているようなところを除いては出入りを控えて頂いた方がよろしいかと思っております。